

ライオン通信



<URL> <http://www.kooge.jp/> <e-mail> info@kooge.jp

Vol.36 平成18年12月10日発行 (月刊誌)

郡家コンクリート工業株式会社
〒680-0427 鳥取県八頭郡八頭町奥谷 206-1
TEL(0858)72-1154 FAX(0858)72-1614

～ この1年を振り返って ～

早いもので今年も残すところ20日ほどになりました。

昨年の今頃は『姉齒』、『シーザー』などによる耐震強度偽装問題が世間を震撼させていました。

今年の最大の話題は福島、和歌山県などの自治体のトップまで及んだ談合問題ではないでしょうか。近年は建設業界が世間をお騒がせしている感があります。それ以外でも『いじめ』、『自殺』、『虐待』など暗い話が多い年だったのではないのでしょうか。

新聞では「景気改善、いざなぎを超えた」とか「平均賞与史上最高額」など景気のいい話が聞こえますが(1年前は『景気は踊り場を脱した』と新聞などではよくいっていましたが)、私たちの業界では今年も倒産や廃業がたくさん出ました。地方ではサービス業、製造業でも景気のいい話は一向に聞けませんし、原油の値上げや円安などが追い討ちをかけたと思います。

また、首都圏など限られた地域を除くと住宅地、商業地の路線価も未だ下落の途中です。

財政破綻した夕張市以外でも地方自治体は、税収や交付税の不足ですっかり疲弊しています。そして年を追うごとにその厳しさが増えています。

今年1月号のライオン通信のご挨拶でこのようなことを言いました。「今年イヌ年はドッグイヤーといいます。ドッグイヤーとはイヌが人間の7倍の早さで歳をとることから通常、7年かかるような変化が1年で起きてしまうことを指しているそうです。私たちもドッグイヤーで変わる環境の変化に対応し、知恵を出し合い新年を飛躍の年にしましょう」と、残念ながら環境は良い方に変化しませんでしたし、急激な変化ではないが、ゆっくり確実に悪くなったといえると思います。また、私自身『飛躍の年』にできませんでした。

しかし、泣きごとを言っても始まりません。この業界で働く以上、残された時間は多くありませんので、来年こそは経営者以下社員一丸となって、知恵を絞り飛躍の年にしなくてはエライことになります。

積極的に何かをしようとするとう失敗というリスクが発生します。何もしないとそれはありませんが、衰退の一途を座して待つだけです。リスクなしにリターンは得られないのです。

来年こそは！と決意を固めつつ、今年一年、このライオン通信とおつきあいいただきましたことに深く感謝いたします。

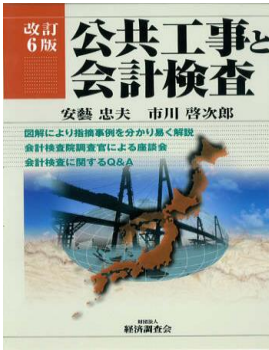
(山根)

来年はいのしし年ですが、インターネットで検索すると以下のようなことが書いてありました。(…ちなみに私はいのしし年生まれです)

- いのしし年に起こること
飛行機事故、台風が発生しやすい年になる
- いのしし年(亥年)生まれの宿命
独特の個性や考えを持っていて、なかなか周囲の理解を得られないという宿命を持っているのがいぬ年と**いのしし年**。
芸術的な才能があり、早いうちにその方面に進めば大丈夫です。干渉されるのを嫌い、独立独歩の運勢です。
- 恋愛の傾向
人と人のお付き合いがちょっと苦手な、**いのしし年**生まれ。
恋は盲目とはいえお付き合いの相手を現実以上に高く評価してしまいがち。
周囲の声に耳を傾け、アドバイスを受けると良いでしょう。結婚後はやりくりも上手で計画性が高く、秩序ある家庭を作ります。いろいろな困難の中にあっても、くじけず明るくさわやかな雰囲気を持った人です。

(きまぐれ占いより)





会計検査Q & A

今月は、『公共工事と会計検査』の安藝忠夫氏からいただいた会計検査報告から、「会計検査Q&A」をご紹介します。みなさまのご参考になれば幸いです。

今月の質問： 積算過小は問題にしない・・・

会計検査ではよく積算過大が問題とされる。積算過大があれば当然積算過小もあるはずだが、この積算過小が会計検査で問題になったということをほとんど聞かない。明らかな積算過小については指摘事項として問題にするべきではないか？

回 答

確かに、会計検査の過程で、明らかな積算過小が発見されることがあります。こうした積算過小が好ましいことでないことは明らかですが、調査官は、適正な積算事務でないことを注意することはあっても、それ以上不当な事態だと非難することはありません。

その理由は、第一に積算過小の計算ミスによって、発注側に損失を生じさせていない、つまり、会計検査院はこと積算などの検査においては、「国損なければ指摘なし」という立場だからです。

第二には、計算ミスと契約額との関係です。会計検査院が積算過大の事態を指摘する場合、積算過大となっている額を単純にそのまま指摘するのではなく、結果として割高となっている契約額を指摘しています。数字で説明しましょう。

工事費を 5,000 万円と積算し、同額を予定価格として入札に付し、4,700 万円で落札されました。ところが、会計検査で 800 万円の積算過大が判明しました。この場合、会計検査院は、指摘金額を 4,700 万円 - 4,200 万円 = 500 万円と算定します。

つまり、この工事において、800 万円の過大積算がなければ、4,200 万円（またはそれ以下）で予定価格が設定され、入札においてもこの全額が上限となるので、落札額は 4,200 万円以下になったはずである。ということから、この工事の契約額は、500 万円が割高になっているという指摘になるわけです。

積算過大のミスにより、契約額全体が結果的にどれだけ割高になったかを算定し直して指摘するわけです。このように、工事費全体をもう一度見直しますので、明らかな積算過小があった場合はその分を過大額から差し引きます。




シオちゃんの製品紹介コーナー
 

◆◆◆◆ コンクリートスラブ『アーツラブ』 ◆◆◆◆

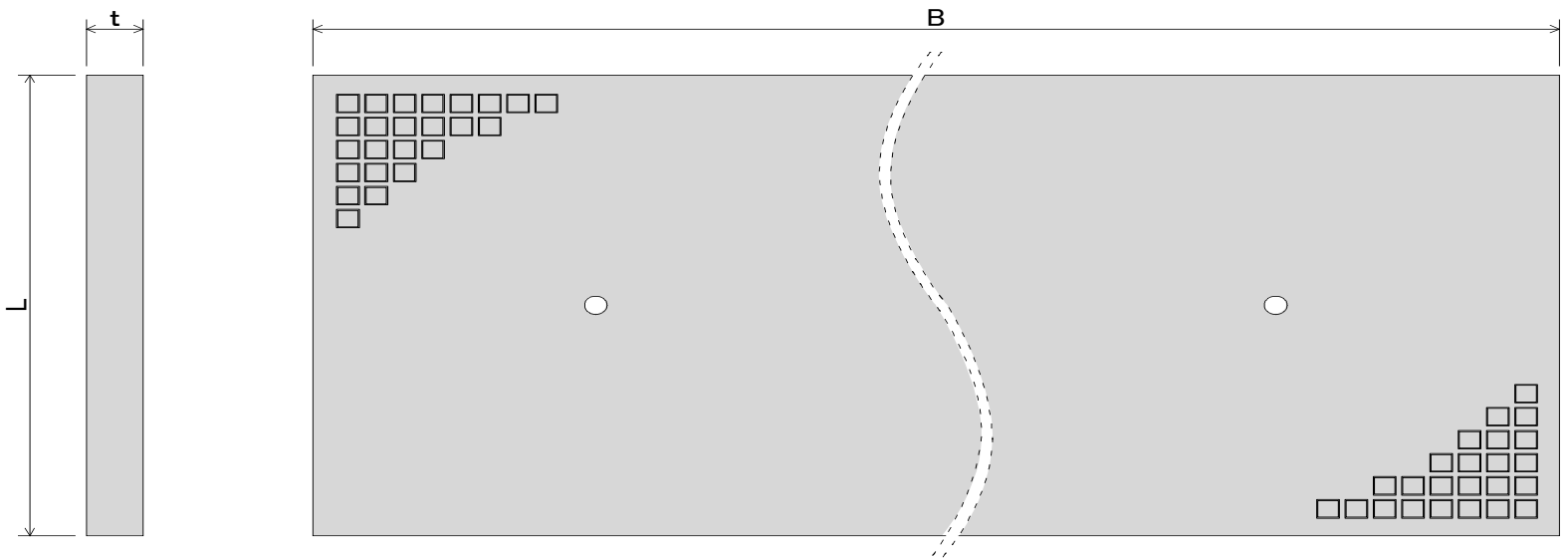


今回は、14号でも取り上げた「アーツラブ」のご紹介です。その後の納入実績を、現場写真と共にお届けしますので、どうぞこの機会にご検討ください。

特長

- T=2~T=25に対応しています。
- 製品上部にスリップ止めを設け安全性を確保しました。

【製品図:基本型】



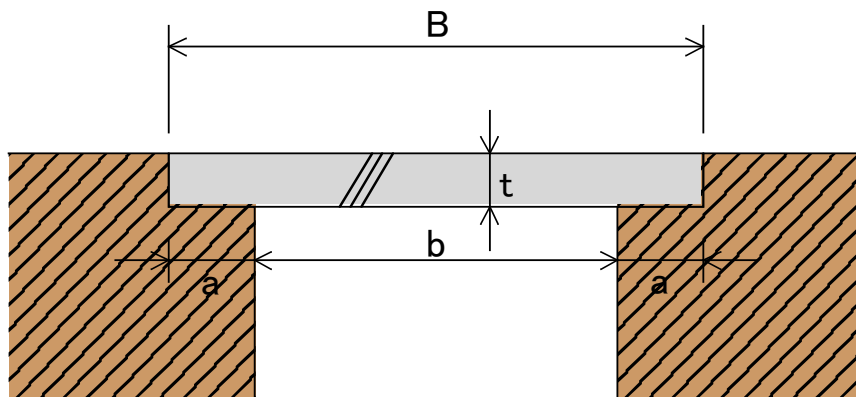
【製造可能サイズ】

	長さ(L) (mm)	幅(B) (mm)	厚さ(t) (mm)	設計荷重	参考重量 (kg)
最小サイズ	1000	800	100	T-2 ~ T-25	192
最大サイズ	1000	5000	350		4287

※長さ、幅は 100mm 刻みを標準とします。

※上記以外の寸法・役物については、別途お問い合わせ下さい。

支承部



水路幅 b
製品幅 B=2a+b

単位(mm)

製品厚さ (t)	標準支承幅 (a)
100	150
125	250
150	250
175	300
200	300
225	400
250	400
275	450
300	450
325	500
350	500

【コンクリートスラブ／床版の施工写真】

今年 7 月に 愛知県の大成建設 名古屋支店さま 施工現場で、総延長 70m(200 m²)のピットに床版として『アートスラブ』をご使用いただきました。今回は滑面仕上げ指定でしたのでスリップ止め模様はつけておりません。

(1) トレーラー積載の製品をレッカーにて荷卸し



(2) そのまま、工場内所定位置に施工



(3) 徐々に敷設されていきます



(4) 他の作業を止めることなく、5 時間程度でスラブ施工完了



お客様の声 ～ 上記現場 担当課長さまより大変ご好評をいただきましたのでご紹介させていただきます。

- 『現場に応じた規格・サイズそれに短納期に対応してくれるのがありがたい。』
- 『工場製品なので均一で高品質な製品で大変満足している。』
- 『なんといっても、工期に余裕が少ない中、他の作業を止めることもなく 5 時間程度で納入・敷設が完了できたことはとてもよかった。』

こちらこそ、どうもありがとうございました。

◆ 製品に関するお問い合わせ☆資料請求は

FAX : (0858)72-1614 E-mail : info@kooge.jp

直通電話:0858-73-0500 までお気軽にどうぞ!



◆ ◆ ◆ 編集後記 ◆ ◆ ◆

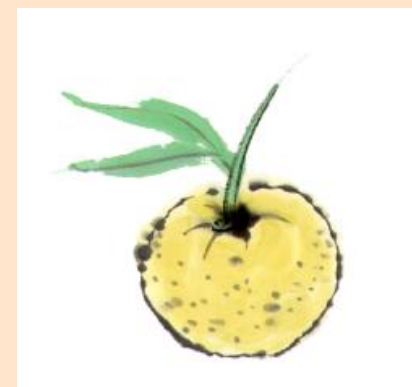
一年経つのは早いものですね。毎年この時期になると思うのは「今年も何もしなかった」という反省です。自分自身では怠けているつもりはないのですが、よほど計画的に行動しないと何もできずに一年が経ってしまいます。来年こそは目標と計画をキッチリたて充実した一年を送りたいと思っています。

このライオン通信もおかげさまで、今月号をもちまして3年経ちました。

これもひとえに皆様のおかげです。厚くお礼申し上げます。つたない小紙ではありますが、来年もよろしく願います。来年が皆様にとって良い年になりますようお祈りします。

今月も最後まで読んでいただきありがとうございました。

(山根)



<URL> <http://www.kooge.jp/>

<e-mail> info@kooge.jp